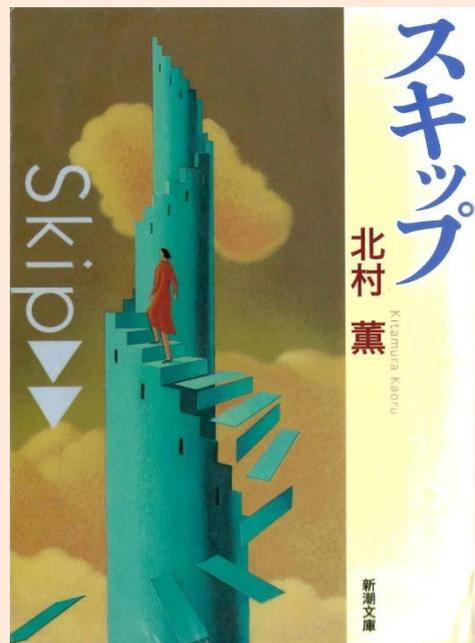


## 『スキップ』 新潮社 北村 薫／著

ある日、高校2年生の一ノ瀬真理子は、家でレコードを聞きながら寝てしまう。目が覚めるとそこは25年後の世界で、夫と高校2年生の娘がいる高校の国語教師になっていた。なぜこうなったのか分からないまま、懸命に前を向き、42歳の自分として生きていく。



人生の25年間をスキップし、両親や多くのものを失い愕然とする主人公だが、夫の理解や娘の支えなど、家族の絆に心が温まる。著書『ターン』『リセット』と共に、人生の時間の謎に挑む「時と人」シリーズ3部作の1作目。